

令和6年版

火 災 の 実 態



東 京 消 防 庁

目 次

火災状況の推移

令和5年中の火災

トピックス 「令和5年中の火災の特徴」

1	はじめに	1
2	たばこ火災の発生状況の推移	2
	(1) たばこ火災と放火火災の発生状況の比較	2
	(2) 月別発生状況	3
	(3) 時間別発生状況	3
	(4) 曜日別発生状況	4
	(5) 建物からの発生状況	4
	(6) 屋外からの発生状況	8
	(7) 死者（自損を除く。）が発生した火災件数と主な出火原因	9
3	火災とたばこの関係	11
	(1) 現代のたばこの状況	11
	(2) たばこ火災の状況と販売本数	12
	(3) 燃焼実験に伴うたばこ火災の燃焼性状	13
4	たばこ火災を予防するために	15

第1章 火災の概要

1	令和5年中の火災の状況	17
	(1) 火災状況	17
	(2) 損害発生状況	19
2	火災による死傷者の状況	21
	(1) 火災による死者	21
	(2) 火災による負傷者	24
3	主な出火原因別の傾向	27
	(1) 主な出火原因別発生状況	27
	(2) 各設備機器の火災状況	27
4	建物出火用途別の火災状況	29
5	建物構造別・出火階層別の火災状況	30

6 令和5年中に発生した特徴的な火災事例	31
----------------------	----

第2章 火災事例

火災事例	34
------	----

第3章 出火原因別火災状況

1 放火	96
(1) 火災状況	96
(2) 放火火災の傾向	97
(3) 地域別放火火災の発生状況	99
(4) 連続放火火災の発生状況	99
2 たばこ	100
(1) 火災状況	100
(2) 建物からの発生状況	101
(3) 建物以外の発生状況	105
3 火遊び	106
(1) 火災状況	106
(2) 出火箇所	107
(3) 子供に対するライターの安全対策	107
4 ライター	108
(1) 火災状況	108
(2) 経過別出火箇所区分	109
5 ロウソク	110
火災状況	110
6 電気設備機器	111
(1) 火災状況	111
(2) 主な出火原因	114
(3) 火元の用途別火災発生状況	116
(4) 出火要因別発生状況	117
(5) その他の特筆すべき火災状況	117
7 ガス設備機器	122
(1) 火災状況	122
(2) 主な出火原因	123
(3) 出火要因別発生状況	124
(4) ガス漏れ火災	126
8 石油設備機器	128

(1) 火災状況	128
(2) 主な出火原因及び出火要因別発生状況	130
9 その他の出火原因	131
(1) 花火	131
(2) 雷	131
(3) 再燃	132
(4) 収れん	132

第4章 特異な出火原因別火災状況

1 天ぷら油火災	133
(1) 火災状況	133
(2) 出火理由と行為者	135
(3) 初期消火状況	136
(4) 凝固剤に係わる火災	136
2 危険物類	137
(1) 火災状況	137
(2) 着火物別の火災状況	138
(3) 発火源別の火災状況	139
3 エアゾール缶等	141
(1) 火災状況	141
(2) 火災発生要因	142
(3) ブタンガストーチバーナの火災発生状況	144
4 爆 発	146
(1) 火災状況	146
(2) 出火原因及び建物用途別の発生状況	147
5 社告品等から出火した火災	148
(1) 火災状況	148
(2) 電気設備機器	149

第5章 火災による死傷者の状況

1 火災による死者	152
(1) 発生状況	154
(2) 出火原因別発生状況	154
2 火災による負傷者	156
(1) 発生状況	156
(2) 出火原因別発生状況	158

(3) 30 日死者	159
------------	-----

第 6 章 人的要因別火災状況

1 高齢者	160
(1) 火災状況	161
(2) 出火原因別発生状況	163
(3) 発見・通報・初期消火等の状況	163
2 工事関係者等による火災	165
(1) 火災状況	165
(2) 出火原因	167
3 着衣着火	169
(1) 火災状況	169
(2) 出火原因	169
(3) 火災による死傷者	170

第 7 章 出火用途別火災状況

1 住宅火災	171
(1) 火災状況	171
(2) 住宅火災の出火原因	175
(3) 発見・通報・初期消火等の状況	177
(4) 火元住戸に住警器又は自火報等が設置されていた火災の状況	179
(5) 住宅火災の死傷者の状況	181
2 飲食店	190
(1) 火災状況	190
(2) 出火原因	192
(3) 発見・通報・初期消火等の状況	193
3 物品販売店舗等	195
(1) 火災状況	195
(2) 出火原因	195
(3) 発見・通報・初期消火等の状況	196
4 旅館・ホテル・宿泊所	197
(1) 火災状況	197
(2) 出火原因	197
(3) 発見・通報・初期消火等の状況	198
5 病院・診療所	199
(1) 火災状況	199

(2) 出火原因	200
(3) 発見・通報・初期消火等の状況	201
6 学 校	203
(1) 火災状況	203
(2) 月・曜日・時間別火災発生状況	203
(3) 出火原因	204
(4) 発見・通報・初期消火等の状況	205
7 工場・作業場	206
(1) 火災状況	206
(2) 出火原因	208
(3) 発見・通報・初期消火等の状況	209
8 倉 庫	211
(1) 火災状況	211
(2) 出火原因	212
(3) 発見・通報・初期消火等の状況	212
9 事務所	213
(1) 火災状況	213
(2) 出火原因	214
(3) 発見・通報・初期消火等の状況	215
10 防火管理義務対象物	217
(1) 選任義務対象物の火災状況	217
(2) 統括防火管理義務対象物の火災状況	221
(3) 初期消火状況と避難状況	222
11 その他の建物用途	224
12 危険物施設	225
(1) 危険物製造所等	225
(2) 少量危険物貯蔵取扱所	227
(3) 指定可燃物貯蔵取扱所	228
13 車 両	229
(1) 火災状況	229
(2) 出火原因	230
(3) 出火部位別火災状況	231
(4) 車種別火災状況	232

第 8 章 消防用設備等の活用状況等

1 消防用設備等の活用状況	233
2 消火設備の活用	234

(1) 消火器具	234
(2) 屋内消火栓設備	236
(3) スプリンクラー設備	237
(4) 水噴霧消火設備等	237
(5) 動力消防ポンプ設備	237
(6) 屋外消火栓設備	237
3 警報設備の活用	238
(1) 自動火災報知設備	238
(2) 非常警報設備	240
4 防災対象物品に関連した火災	241
(1) 火災状況	241
(2) 用途別	242

第9章 延焼拡大・避難状況

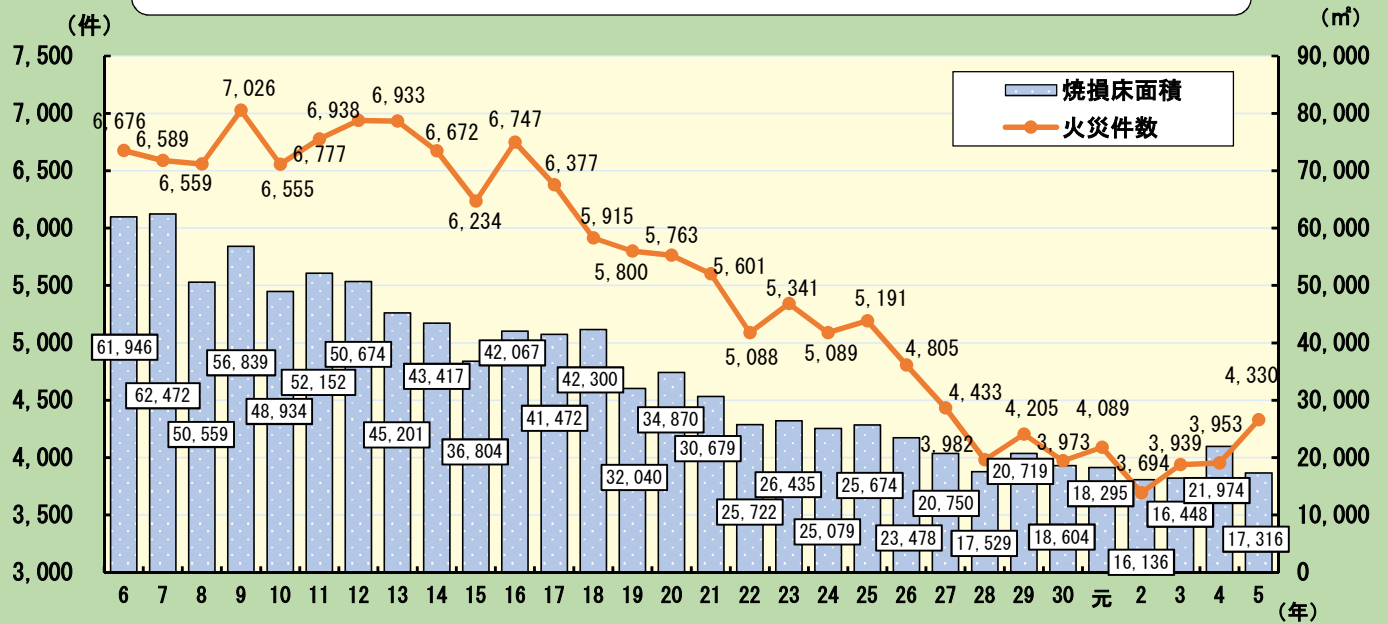
1 延焼拡大状況	243
(1) 火元建物内の延焼拡大状況	243
(2) 類焼建物への延焼状況	245
2 避難状況	247
(1) 避難行動のあった火災	247
(2) 施設別の避難状況	248
資 料	251
一般事項の解説	285
用語の解説	287
YouTube 東京消防庁公式チャンネル 火災実験映像	289

○ 語句等に付された「*」について

本文中において、特に解説が必要な語句等は、末尾に「*」を付していますので、巻末の用語の解説（p. 287）を参照してください。

火災状況の推移

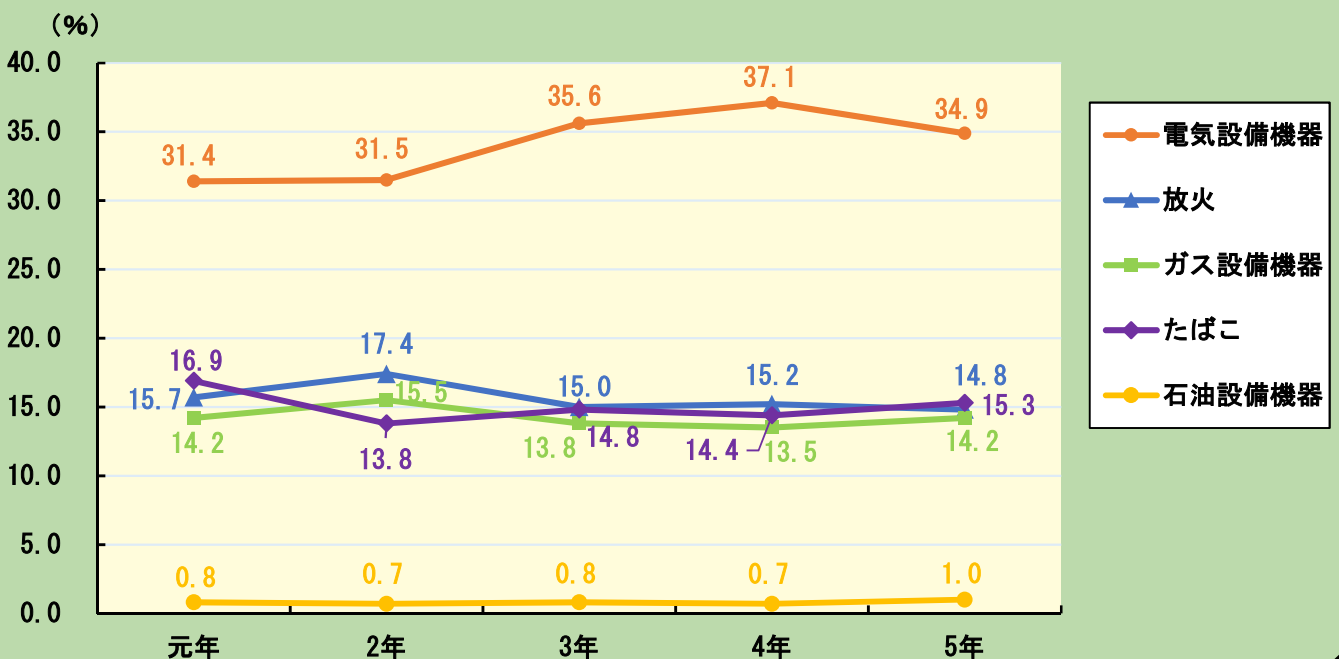
最近 30 年間の火災件数と焼損床面積の推移



令和 5 年中の火災件数は 4,330 件で、前年と比べて 377 件 (9.5%) 増加しました。最近 30 年間を見ると、火災件数が平成 18 年に 6,000 件を下回って以降、3 年連続での増加となりました。

焼損床面積は 17,316 ㎡で、前年と比べて 4,658 ㎡減少し、1 日当たりの焼損床面積は 47.4 ㎡でした。

各設備機器、放火及びたばこの構成割合の推移



火災件数が増加傾向で推移しているなか、電気設備機器も毎年 1,000 件を超えて発生しています。令和 5 年中は前年と比べて 45 件増加の 1,512 件発生しました。

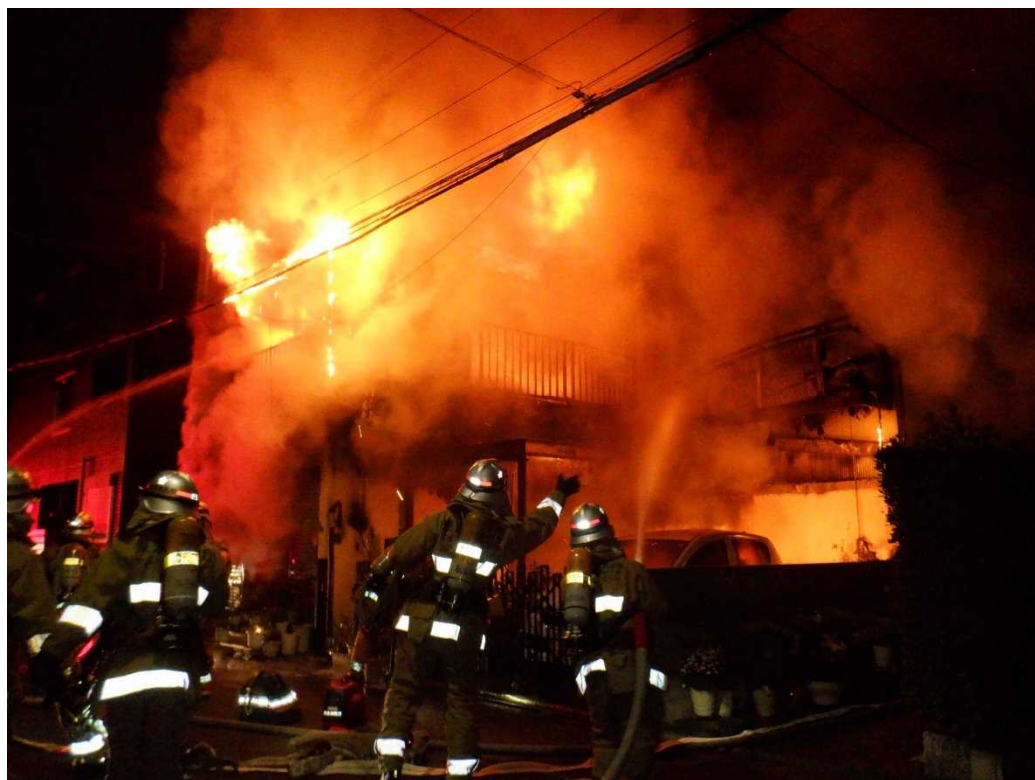
全火災件数に占める電気設備機器火災の割合は全火災件数の 3 割を超えています。

令和5年中の火災

住宅から出火した火災



① 2階の窓から噴出する火炎の状況（1月）



② 住宅の延焼状況（2月）

住宅から出火した火災



p. 171 第7章 1 住宅火災

③住宅 1 階及び 2 階の延焼状況（3 月）



④住宅 2 階の延焼状況（2 月）

住宅から出火した火災



⑤住宅2階の窓から噴出する火炎の状況（6月）



⑥住宅から激しい炎を上げる火災の状況（10月）

住宅から出火した火災



⑦激しく延焼する火炎の状況（2月）



⑧住宅の2階からの延焼状況（7月）

住宅から出火した火災



⑦電子レンジで食材を
長時間加熱したため出火した火災（4月）



⑧ガステーブル（こんろ部）で油を加熱したまま
その場を離れたため出火した火災（10月）

住宅から出火した火災

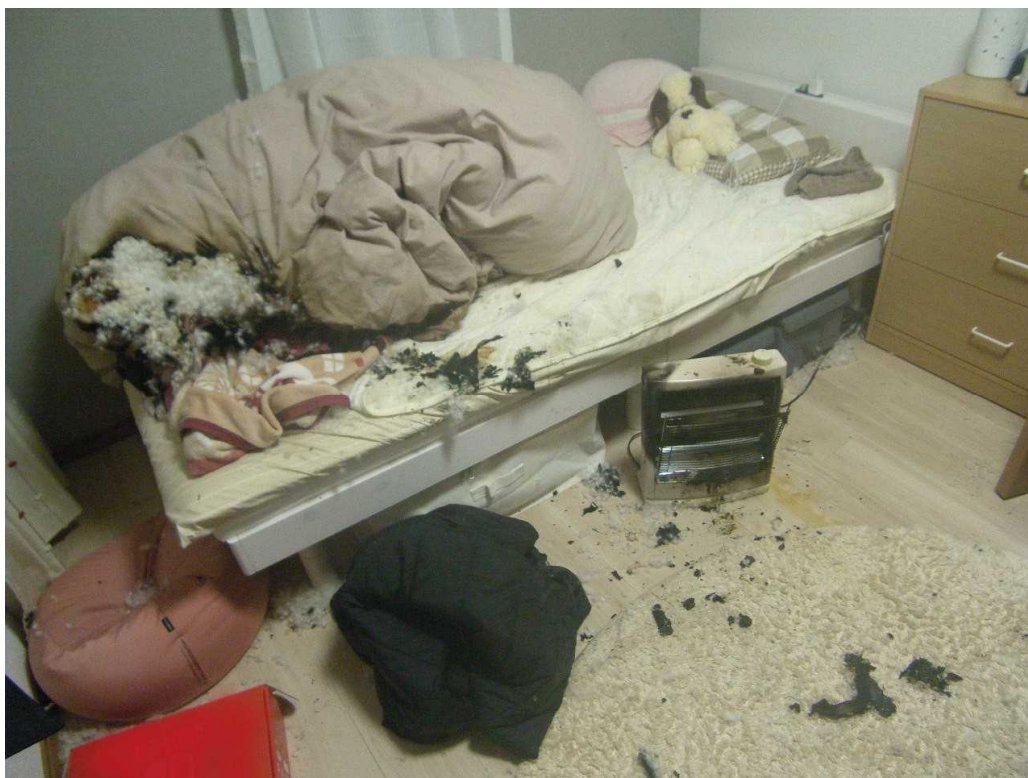


⑨テレビの背面にあるコンセントから
トラッキングにより出火した火災（6月）



⑩充電中のモバイルバッテリーが
電池内部で短絡して出火した火災（11月）

共同住宅から出火した火災



①電気ストーブに
布団が接触して出火した火災（2月）

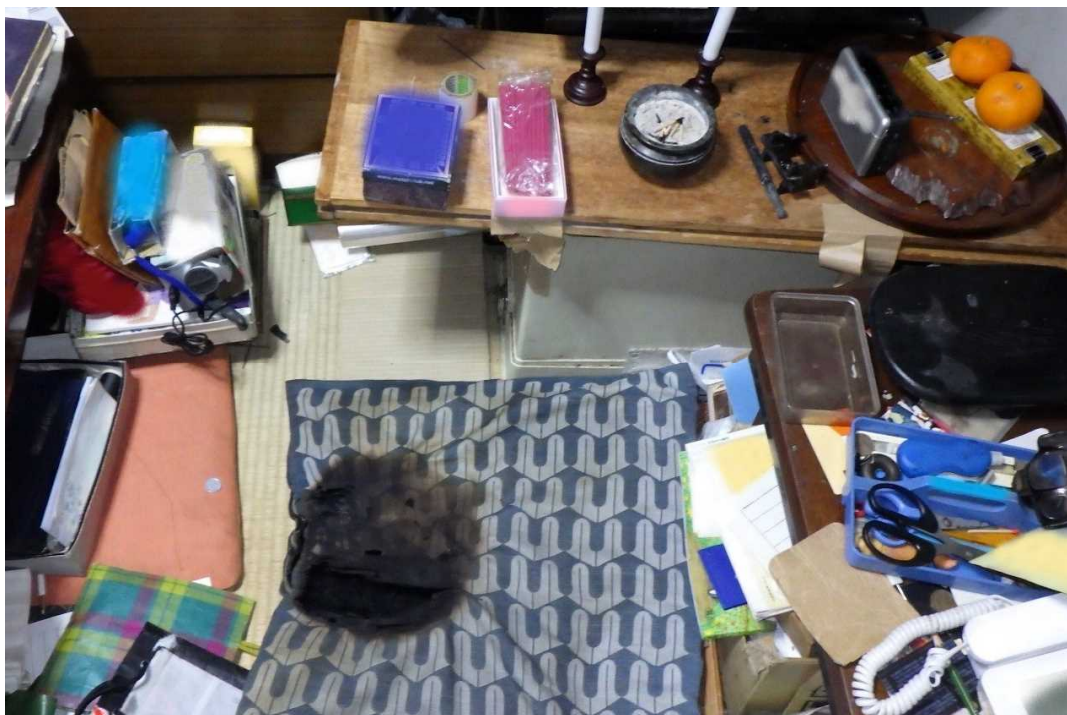


②ボタンガストーチバーナのボンベ接続部から
漏洩した可燃性ガスに引火した火災（4月）

共同住宅から出火した火災



③ベランダでたばこの吸い殻を不適当に捨てたため出火した火災（2月）



④線香が座布団に落下したため出火した火災（3月）

飲食店から出火した火災



p. 190 第7章 2 飲食店

①飲食店の厨房から出火した火災（9月）

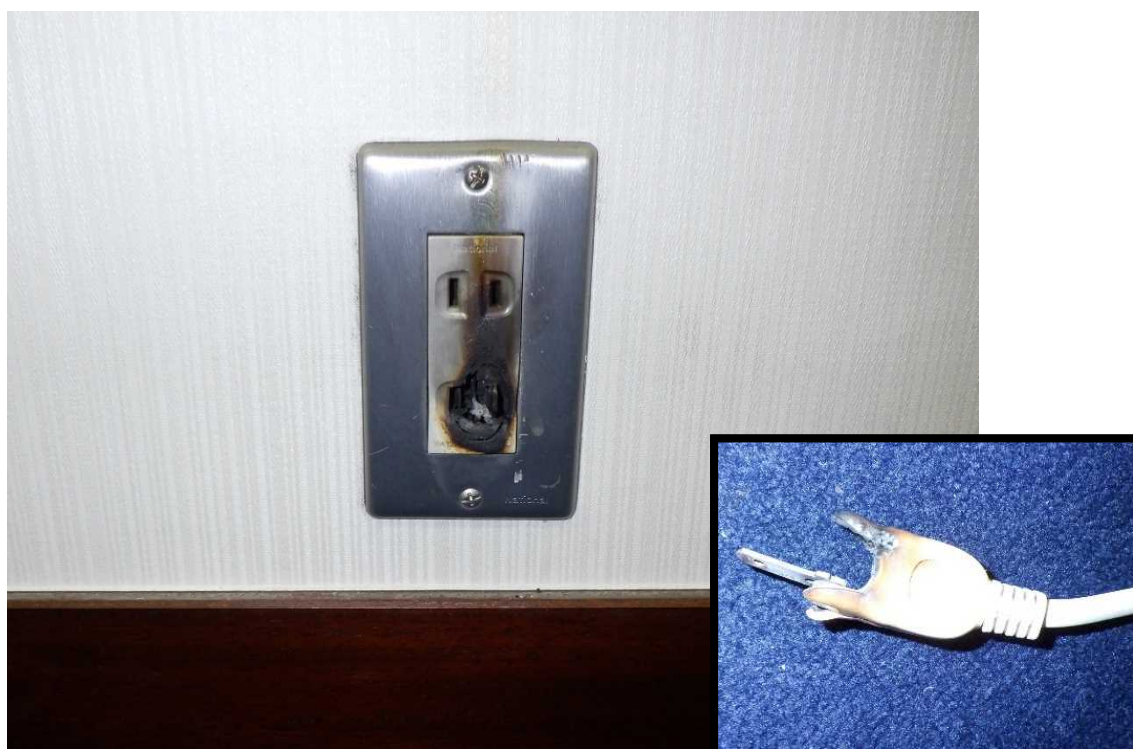


②飲食店の客席から出火した火災（10月）

事務所から出火した火災



①差込みプラグ間でワイヤーの挟み込み
により短絡して出火した火災（2月）



②差込みプラグのトラッキング
により出火した火災（3月）

ホテルから出火した火災



ホテル客室から出火した火災（8月）

作業場から出火した火災



工場の作業場から出火した火災（11月）

車両から出火した火災



p. 233 第7章 13 車両

①走行していた軽自動車の延焼状況（4月）

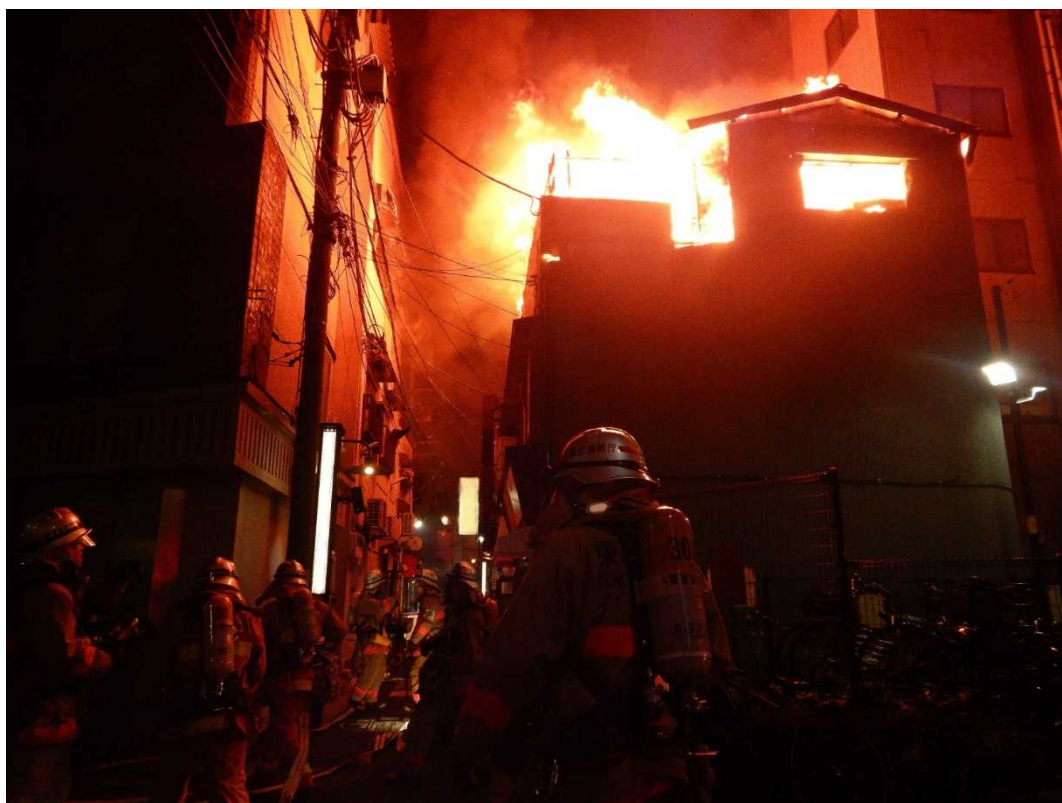


②延焼中車両への活動状況（4月）

死傷者が発生した火災



住宅の延焼状況（1月）



飲食店2階から出火した火災（11月）

リチウムイオン電池火災



p. 111 第3章 6 電気設備機器

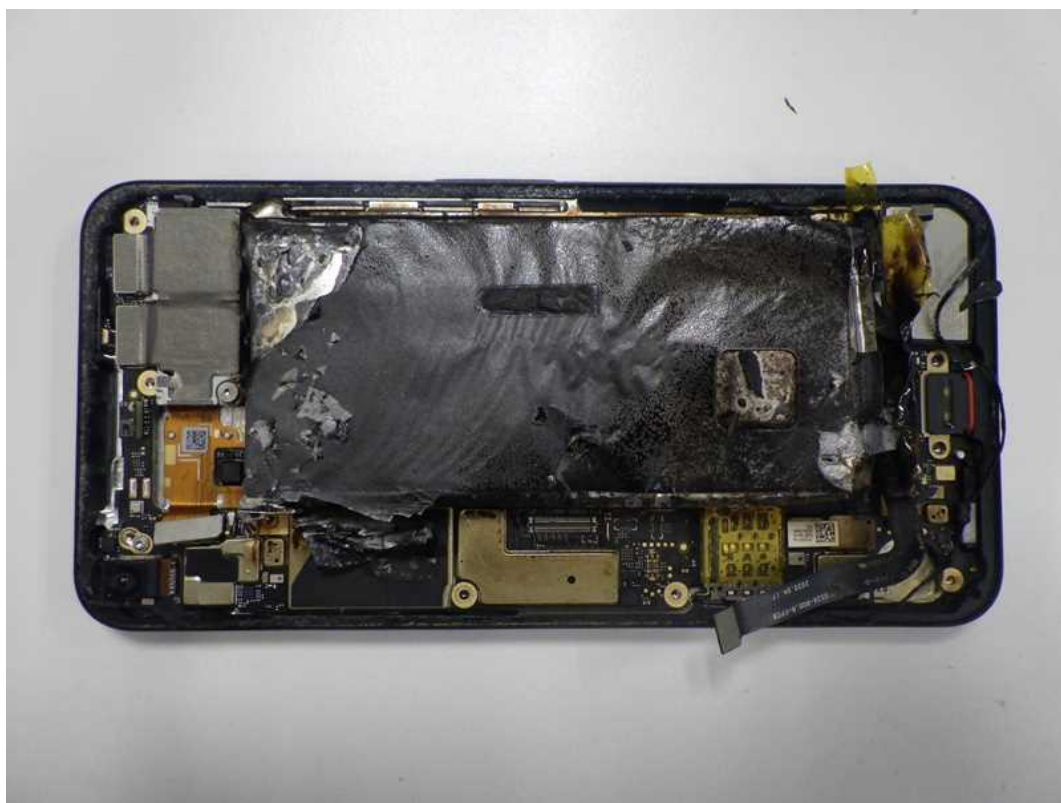
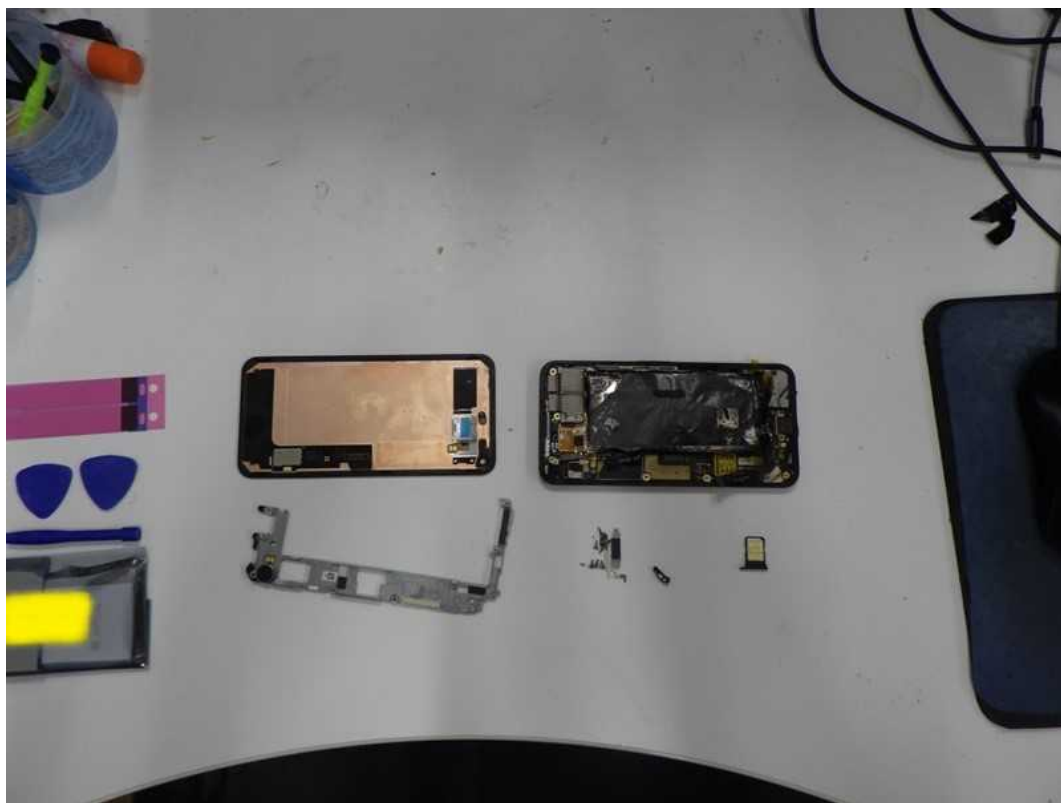


同型品

焼損品

充電中のリチウムイオン電池から出火した火災（5月）

リチウムイオン電池火災



スマートフォンの分解中に誤って工具で
バッテリーに触れ、短絡し出火した火災（11月）

塵芥車から出火した火災



荷箱内で発生した火花が廃棄されたエアゾール缶の
残留ガスに引火し、出火した火災（12月）

社告品等から出火した火災



- ①社告品の電動アシスト自転車のバッテリーが電池内部で短絡して出火した火災（5月）



- ②充電していたバッテリーの焼損状況（5月）

火災の原因調査



①建物火災の現場見分状況（11月）



②建物火災の現場見分状況（11月）

凡 例

- 1 この書籍「火災の実態」は、東京消防庁管轄区域（稲城市及び島しょ地域を除いた東京都全区域）における火災について原則として令和5年中の統計を分析しています。
- 2 本書に記載されている「令和5年中」とあるものは、「令和5年1月から12月まで」を示しています。
- 3 本書に記載されている法令名は、次により略称を用いています。
 - 法 消防法（昭和23年法律第186号）
 - 政令 消防法施行令（昭和36年政令第37号）
 - 危政令 危険物の規制に関する政令（昭和34年政令第306号）
 - 条例 火災予防条例（昭和37年東京都条例第65号）
- 4 表中の符号の用法は、次のとおりです。
 - 0または該当数字のないもの
 - ▼ 減少を示したもの
- 5 本書に記載されている小数点の数値または損害額（千円）にあつては四捨五入しており、個々の数値の和が合計と合致しない場合があります。
- 6 事例に記載されている「○○造 △／×」とあるものは、「建物構造 地上△階、地下×階建て」の建物を示しています。
- 7 事例に記載されている「延べ面積」は概数を表記しています。